管内２署合同水難訓練

館林地区消防組合千代田消防署・板倉消防署では、令和６年６月１３日（木）、２０日（木）に管内２署合同の水難訓練を実施しました。

近年、全国各地で多発している水災害に対して、迅速かつ確実に対応するため、職員一人ひとりがその災害に関する基礎知識の習得や資機材を取り扱う技術が必須となります。そのため本訓練は、水難救助活動能力を向上させ、円滑な現場活動を行うことを目的として実施しました。

今後も多種多様な災害に対応できるよう人材を育成するための訓練を継続し、組織力の強化に努めてまいります。

夏は水の事故が多くなります。増水している川には近づかない、子どもから目を離さない、ライフジャケットの着用などを心掛けましょう。